



**SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けて**

2019年1月23日  
**経団連副会長 永易 克典**

# Society 5.0 for SDGs



# Society 5.0

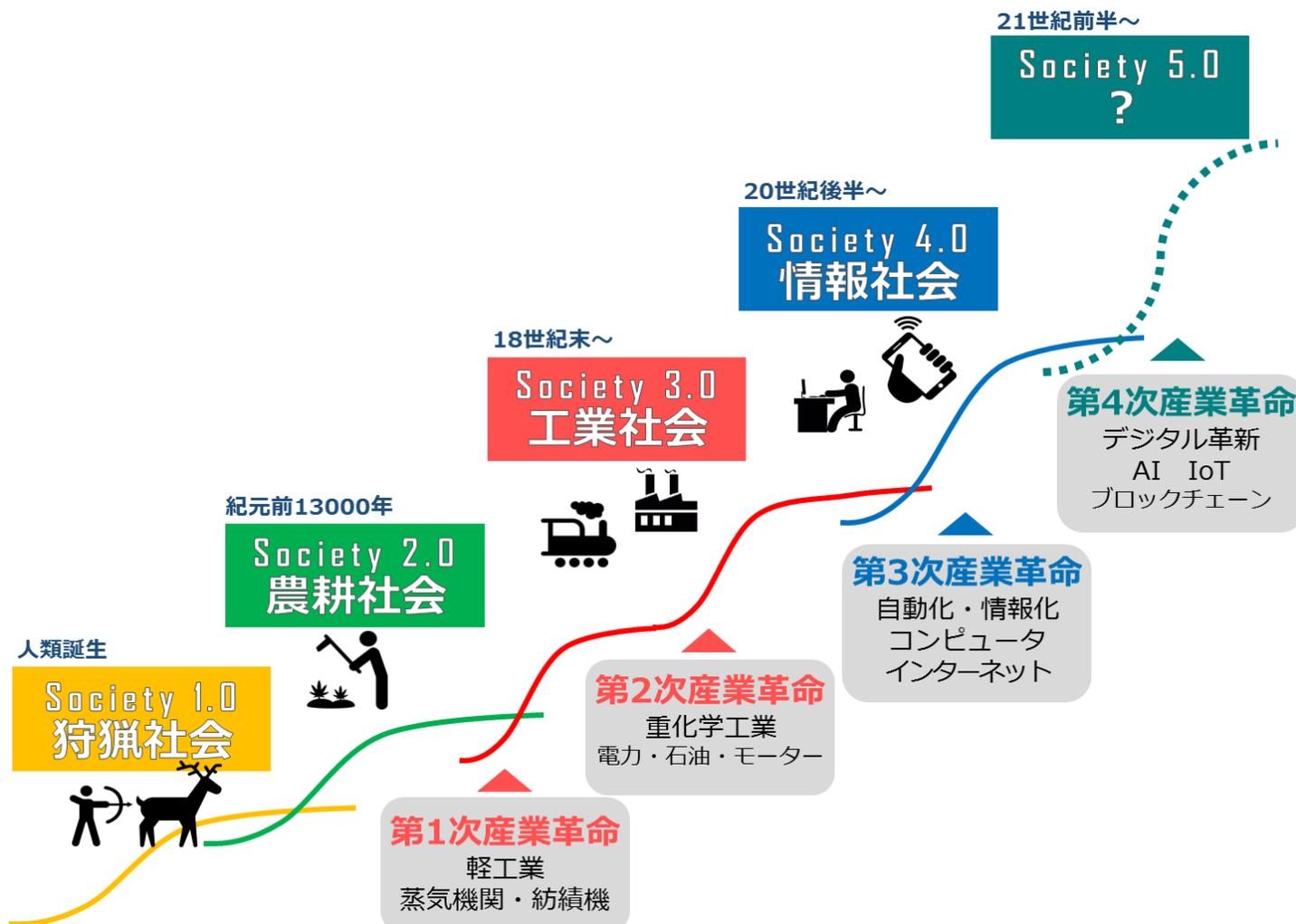
—ともに創造する未来—

2018年 11月 13日

一般社団法人 日本経済団体連合会

# 情報社会の次の段階へ

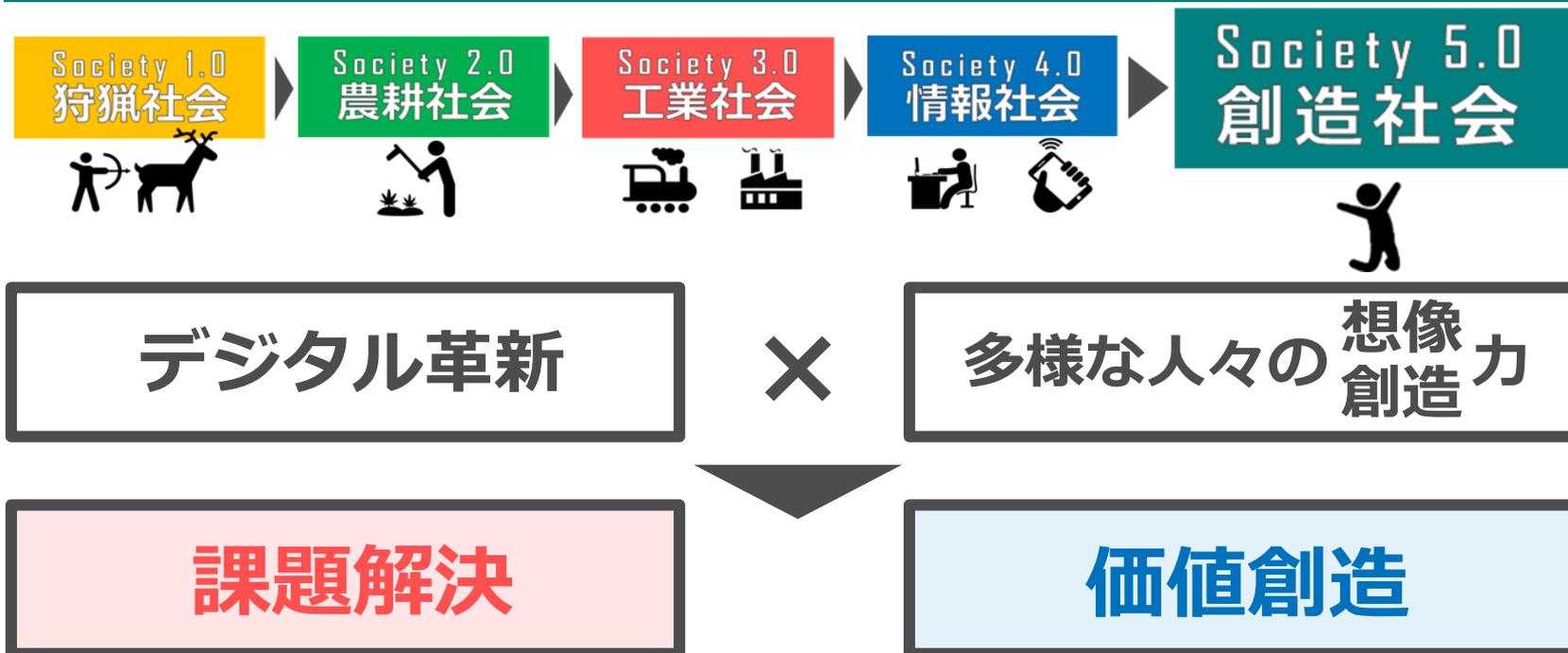
- 人類は「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」と発展してきた。
- 今、デジタル革新（デジタル・トランスフォーメーション）をきっかけに第5段階の新たな社会（Society 5.0）への変革のときを迎えている。



# Society 5.0は「創造社会」

- デジタル革新を人々の多様な生活や幸せの追求のために活用すべき。
- 今後、人々には世の中を変える「想像力」と「創造力」が必要。
- Society 5.0とは創造社会であり、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」である。

## Society 5.0



# Society 5.0 for SDGs

- Society 5.0で、生活や産業のあり方は大きく変わる。
- 社会課題解決や自然との共生を目指すSociety 5.0は、国連が採択したSDGsの達成にも貢献。変革の方向は軌を一にしている。
- Society 5.0 for SDGsの具体的な姿として、本提言で9の分野を例示。

## Society 5.0

### 〔9の分野〕

- ①都市・地方
- ②エネルギー
- ③防災・減災
- ④ヘルスケア
- ⑤農業・食品
- ⑥物流
- ⑦ものづくり・サービス
- ⑧金融
- ⑨行政

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



出典：国連広報センター

[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)

経団連はSDGsを支援しています。

— 持続可能な社会の実現のために —

2017年11月8日改定

**企業は**、公正かつ自由な競争の下、社会に有用な付加価値および雇用の創出と自律的で責任ある行動を通じて、**持続可能な社会の実現を牽引する役割を担う**。そのため企業は、国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていく。

1. 持続可能な経済成長と社会的課題の解決

2. 公正な事業慣行

3. 公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話

4. 人権の尊重

5. 消費者・顧客との信頼関係

Keidanren  
Japan Business Federation



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

6. 働き方の改革、職場環境の充実

7. 環境問題への取り組み

8. 社会参画と発展への貢献

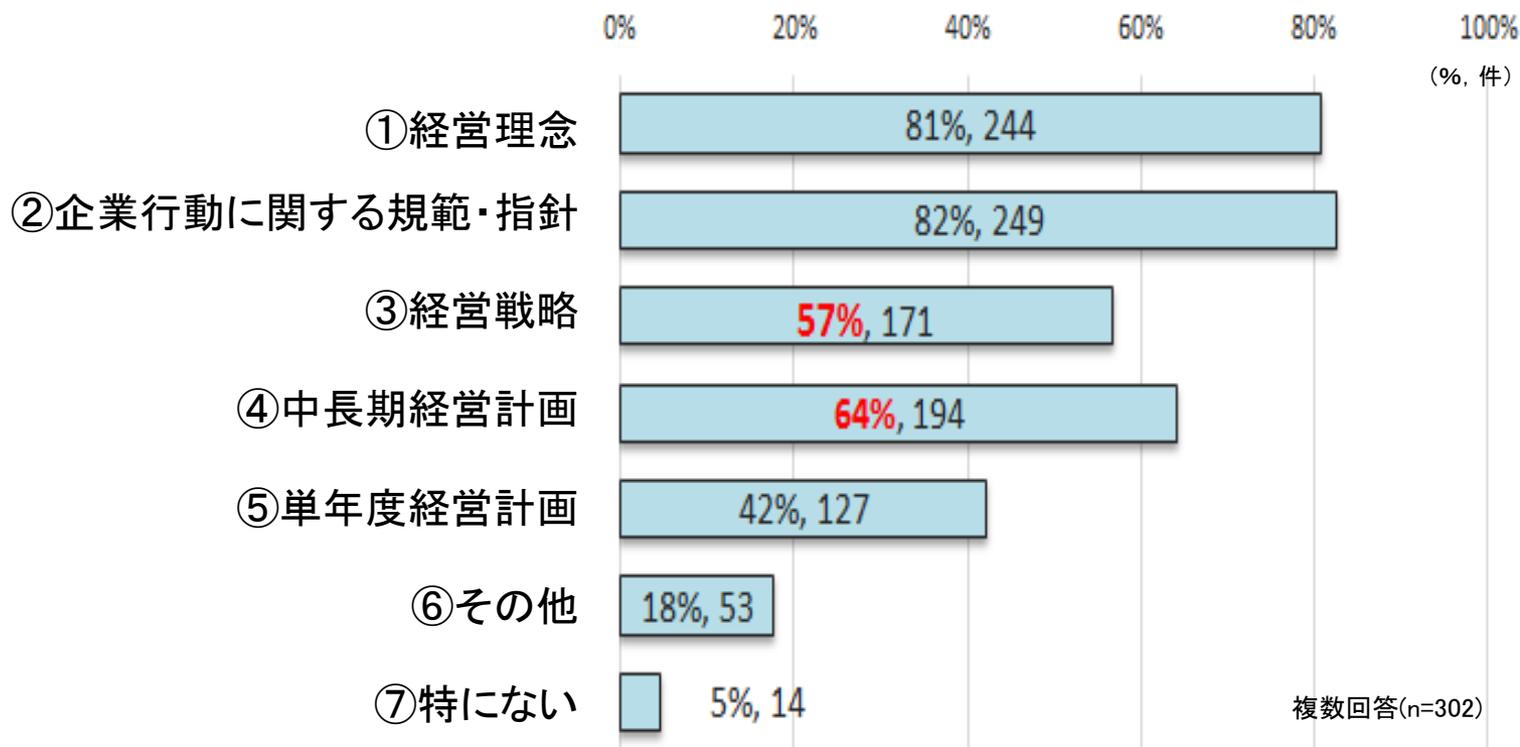
9. 危機管理の徹底

10. 経営トップの役割と本憲章の徹底

# ◆企業行動憲章に関するアンケート調査結果

【回答状況】	調査対象	回答数	回答率
経団連企業会員	1,373社	302社	22.0%
【調査期間】	2018年3月～6月		

## ○憲章の理念「持続可能な社会の実現」の経営への統合





- 2018年7月、SDGsの目標ごとに企業のイノベーションを整理した、SDGsに資するイノベーション事例集「[Innovation for SDGs - Road to Society 5.0-](#)」を公表。活用した技術やパートナー、定性的・定量的な評価・実績等を掲載。
- 経団連SDGs特設サイト「[KeidanrenSDGs.com](#)」を開設。事例は随時更新（現在、日本語で213事例、英語で120事例を掲載）。

# ◆ Society 5.0の実現に向けて

Society 5.0は、**既存の枠や制約に縛られずに、誰もが創造力を発揮し、多様な価値を追求**できる社会。

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



Society 5.0の発案者である日本は、**世界中のあらゆる主体とのパートナーシップ**により、実現していく。

その過程で得られた課題解決のノウハウを世界に広め、**世界の持続可能な発展に貢献**することが私たちの使命と確信。



# ◆2019年 SDGsに関する重要会合



**B-20**  
BUSINESS  
TOKYO 2019

Society 5.0  
for SDGs 

3月 in 東京

**G20**

6月 in 大阪

**TICAD 7**

8月 in 横浜



**HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM  
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT**

7月 閣僚級 @国連本部 in NY

9月 首脳級 @国連本部 in NY

- 必要な資金（国際連合貿易開発会議、2014）

全世界	5～7兆ドル／年
うち開発途上国	3.3～4.5兆ドル／年
不足資金	2.5兆ドル／年
- 持続可能な開発のための2030アジェンダの資金確保に関する事務総長戦略（2018～2021）  
（2018年9月公表）  
＜3つの目標＞
  - ①グローバルな経済政策と金融システムを2030アジェンダと整合させること
  - ②地域と各国のレベルで、持続可能な資金戦略と投資を強化すること
  - ③金融革新、新技術およびデジタル化が金融への公平なアクセスを提供できる潜在的な可能性を捉えること

# ◆国連機関、SDGsネットワークとの連携

\*2018年に経団連が対話・連携した主な組織



<多数国間投資保証機構>



<世界銀行>



<国際商業会議所>



<国際金融公社>



<持続可能な開発のための  
世界経済人会議>



<国際連合>



<国連グローバル・コンパクト>



<国連開発計画>



<国連児童基金>



**BUSINESS FOR 2030**

<米国国際商業会議所>

**Keidanren**  
Japan Business Federation

経団連はSDGsを支援しています。

